富士フイルムテルモ

携帯型超音波画像診断装置「SonoSite Edgell (ソノサイトエッジツー)」 タッチパネル採用のフルフラット型超音波画像診断装置「SonoSite SII (エスツー)」を 同時発売 (2017.04.03)

●主な製品特長

<SonoSite Edge II>

- (1)独自のデバイス技術「DirectClear™」により、深部まで高精細な画質を実現
- (2)過酷な使用環境下でも画像信号を確実に伝送するアーマードケーブルを採用
 - ・プローブ「rP19x」と「rC60xi」は、ケーブルの内部を通っている電気 配線が金属製のジャケットで覆われているアーマードケーブルを 採用。断線を抑え、画像信号を確実に伝送する。

<SonoSite SII>

- (1)使いやすさを追求したユーザーインターフェース
 - 操作部をタッチパネルにすることで、診察時の操作性を向上させた。
 - ・フルフラットなので、薬品や血液が付着しても、容易に清掃・消毒できる。
- (2)プローブの2本同時接続が可能



SonoSite EdgeII (左) SonoSite SII (右)